

2022年度 第2四半期累計事業概況

東武トップツアーズ株式会社(本社：東京都墨田区、社長：百木田康二)の、2022年度第2四半期(2022年1月～6月)累計事業概況をお知らせいたします。

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

第 2 四 半 期 累 計 事 業 概 況

(2022 年 1 月 1 日から
2022 年 6 月 30 日まで)

2022 年の世界経済は、新型コロナウイルスに対するワクチンの普及や、ウィズコロナ政策への転換による行動制限緩和により商業地や観光地の人流等に回復の傾向が見られますが、ロシアのウクライナ侵攻に端を発した原油や原材料価格の高騰、中国のゼロコロナ政策等に起因したサプライチェーン（供給網）の混乱を受け、物価の上昇が加速するとともに、世界の経済成長の減速が懸念される状況となっています。

日本経済においては、2022 年 4～6 月期の実質 GDP 成長率が前期比+0.9%（年率換算+3.5%）と、3 四半期連続でプラス成長となりました（内閣府 2022 年 4-6 月期 GDP 速報(2 次速報値)）。4 月以降の経済活動正常化の動きに伴い、個人消費がプラスに推移したことが主な要因と考えられます。一方で、資源高や円安を背景に食料やエネルギーを中心とする値上げが相次ぎ、更なる物価上昇への懸念が強まっており、消費者マインドの悪化、実質購買力の低下といった下振れリスクが懸念されます。

旅行業界においては、3 年ぶりに行動制限の無い大型連休となったこと等を受け、多くの観光地において賑わいが戻ってきたものの、観光需要喚起策の実施が地域限定に留まったこともあり、日本国内における旅行需要の完全回復には至っていません。今後、感染拡大防止に向けたワクチンや治療薬の確保、医療体制整備とともに、全国を対象とした観光需要喚起策の実施等による需要回復の後押しが期待されます。

海外旅行者数は、出入国制限緩和の動きが世界的に進んでいることもあって 2022 年 2 月以降徐々に増加しており、1～6 月の累計で前年同期比 215%増の 62 万 7 千人（JNTO 2022 年出国日本人数）となりました。

また、訪日旅行者数は水際対策の緩和が行われた 4 月に 13 万 9 千人となるなど増加傾向にあり、2022 年訪日外客数は 1～6 月の累計で前年同期比 427%増の 50 万 7 千人（JNTO 2022 年訪日外客数）となりました。6 月以降、段階的にはあるものの入国者数の制限が緩和されてきており、今後水際対策の更なる緩和や撤廃などが進むことにより、訪日旅行需要の回復が期待されます。

こうしたなか当社は、コロナ禍において大きく変化した事業環境の中、2022 年 1 月に「DX 推進室」「スポーツ事業推進部」「東京法人中央事業部」の各部署と「万博推進担当」「RWC2023 推進担当」の各担当を新設し、顧客及び地域の課題解決に向けて、最新のニーズを踏まえ、柔軟かつ迅速に対応できる事業運営の体制を整えました。特に「DX 推進室」においては、政府が進めるデジタル田園都市国家構想に対応し、デジタル技術の活用をより強力に推進することで、提供するサービスのクオリティ向上を図るとともに、受託事業をはじめとしてデジタル技術を組み込んだソリューション提案を推進しています。

また、4月より経費精算システムを全社に導入し、経理業務全般におけるキャッシュレス、ペーパーレスを押し進め、経費精算業務の省力化、環境負荷の軽減に努めています。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、営業収益 635 億 72 百万円（前期比 492 億 46 百万円増）、営業利益 84 億 43 百万円（前期比 90 億 56 百万円増）、経常利益 85 億 52 百万円（前期比 79 億 34 百万円増）、当期純利益 58 億 60 百万円（前期比 56 億 23 百万円増）となりました。

団体旅行では、営業収益 169 億 79 百万円（前期比 110 億 91 百万円増）となりました。行動制限緩和に伴う企業活動の活発化や会議・イベント等の実施、教育旅行の復調により、取扱高が増加しました。

個人旅行では、営業収益 12 億 68 百万円（前期比 8 億 2 百万円増）となりました。行動制限の緩和や、各地域における観光需要喚起策の実施による人流の増加に伴い、営業収益が増加しました。

ソーシャルイノベーション事業では、営業収益 444 億 11 百万円（前年比 373 億 11 百万円増）となりました。社会課題解決に向け、デジタル技術を活用したソリューション型提案を国や自治体等から受託し運営する当事業では、地域観光事業支援をはじめとして地域ごとに異なる課題解決に向けた様々な事業に携わった結果、大幅な増収となりました。

国内・海外・訪日旅行の商品別概況は以下のとおりです。

国内旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益 179 億 46 百万円（前年比 113 億 71 百万円増）となりました。企業活動の活発化や各種会議・イベント等の実施、教育旅行の復調により、前期実績を上回りました。

海外旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益 6 億 51 百万円（前年比 4 億 75 百万円増）となりました。世界的な出入国制限緩和の動きや、政府の水際対策の一部緩和を受けて、団体旅行、個人旅行ともに海外渡航が少しずつ増えてきており、前期実績を上回りました。

訪日旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益 4 億 5 百万円（前年比 1 億 96 百万円増）となりました。

第2四半期累計期間における事業の状況は以上のとおりです。

※営業収益については、前事業年度より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

貸借対照表

(2022年6月30日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	65,090 百万円	流 動 負 債	59,219 百万円
現金及び預金	7,410	短期借入金	2,500
預 け 金	33,091	未 払 金	9,807
顧 客 未 収 入 金	20,095	未 精 算 旅 行 券	2,751
未 収 手 数 料	43	未 払 法 人 税 等	2,749
短 期 貸 付 金	2	未 払 消 費 税 等	893
旅 行 前 払 金	4,043	未 払 費 用	2,147
前 払 費 用	213	預 り 金	24,668
そ の 他 の 流 動 資 産	242	前 受 金	6,073
貸 倒 引 当 金	△ 52	旅 行 前 受 金	7,471
		リ ー ス 債 務	89
		そ の 他 の 流 動 負 債	65
固 定 資 産	12,151	固 定 負 債	2,289
有 形 固 定 資 産	330	退 職 給 付 引 当 金	2,193
建 物	106	リ ー ス 債 務	33
器 具 備 品	87	そ の 他 固 定 負 債	62
土 地	16		
リ ー ス 資 産	120	負 債 合 計	61,509
無 形 固 定 資 産	718		
ソ フ ト ウ ェ ア	669	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	46	株 主 資 本	15,699
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	3	資 本 金	3,000
投 資 そ の 他 の 資 産	11,102	資 本 剰 余 金	1,200
投 資 有 価 証 券	120	資 本 準 備 金	750
関 係 会 社 株 式	551	そ の 他 資 本 剰 余 金	450
長 期 貸 付 金	8,819	利 益 剰 余 金	11,499
破 産 ・ 更 生 債 権 等	583	そ の 他 利 益 剰 余 金	11,499
長 期 前 払 費 用	0	繰 越 利 益 剰 余 金	11,499
差 入 保 証 金 ・ 敷 金	1,158	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	32
そ の 他 の 投 資 等	354	純 資 産 合 計	15,732
貸 倒 引 当 金	140		
資 産 合 計	77,242	負 債 及 び 純 資 産 合 計	77,242

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(2022年 1月 1日 から)
(2022年 6月 30日 まで)

科 目	金 額	
	百万円	百万円
営 業 収 益		63,572
営 業 費		53,772
営 業 総 利 益		9,799
一 般 管 理 費		1,355
営 業 利 益		8,443
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 お よ び 配 当 金	14	
為 替 差 益	94	
助 成 金 収 入	10	
そ の 他 の 収 益	3	122
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	6	
そ の 他 の 費 用	6	13
経 常 利 益		8,552
特 別 損 失		
減 損 損 失	5	5
税 引 前 当 期 純 利 益		8,547
法 人 税、住 民 税 お よ び 事 業 税	2,567	
法 人 税 等 調 整 額	119	2,687
当 期 純 利 益		5,860

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

(参 考)

2022年度 第2四半期累計 取扱高

【セグメント別】

(単位：百万円)

	2022年度 第2四半期累計	2021年度 第2四半期累計	前期比
取 扱 高	68,036	16,897	51,139
団体旅行	16,979	5,887	11,091
個人旅行	5,070	2,399	2,671
ソーシャルイノベーション事業	44,411	7,099	37,311
その他	1,574	1,510	64

【商品別】

(単位：百万円)

	2022年度 第2四半期累計	2021年度 第2四半期累計	前期比
取 扱 高	68,036	16,897	51,139
国内旅行	20,851	8,319	12,532
海外旅行	1,488	361	1,126
訪日旅行	475	211	264
その他	45,220	8,004	37,216